

What's up,

OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分!)

世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol. 52》2017年6月発行

なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～
【宇佐市／豊後大野市】



(宇佐市)
院内町石橋群



(宇佐市)
宇佐からあげ



(豊後大野市)
原尻の滝



(豊後大野市)
朝倉文夫記念館

第19回別府アルゲリッチ音楽祭が開催されました

クラシック界のスーパーstar！世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチの音楽祭が、今年も5月6日～26日の期間開催されました。

今年世界的指揮者・小澤征爾も迎え、世界が認めるトップ・アーティストによる「唯一無二」の歴史に残る名演を大分の地で体感していただきました。また、5年ぶり復活となるマラソン・コンサートでは、朗読や映像と共にアルゲリッチのピアノソロの演奏もあり、この音楽祭だからこそできた内容でお届けしました。

海外向けのTV番組でも取り上げられ、国内外に大分県、そして別府アルゲリッチ音楽祭を発信することができました。音楽祭と大分県のPR動画「OITA PEACE SYMPHONY」は欧米を中心に1ヶ月で170万回も再生され、外務省が音楽祭の大分公演でのアルゲリッチへの叙勲伝達式の様子をTwitter配信したところ一晩で7万5千ものフォローがあったそうです。改めて、アルゲリッチの人気ぶりを実感するとともに大分県の魅力を世界に発信できたことを感謝しています。今回もおんせん県おいたで、アルゲリッチ達の奏でる極上の音泉(ONSEN)をご堪能いただきたいと思います。

9月からしいきアルゲリッチハウスでイベントを予定していますので、どうぞご期待ください。

【芸術文化スポーツ振興課】

【詳細はこちら】

しいきアルゲリッチハウスイベントについて

<http://www.argerich-mf.jp/haus/>

おんせん県おいたと音楽祭の魅力満載動画

<http://www.argerich-ops.jp/>

外務省Twitter

https://twitter.com/MofaJapan_ITPR/status/869125294468222980



©Rikimaru Hotta



©Rikimaru Hotta

学校交流の現場紹介(台湾・タイとの交流)

5月9日(火)に台湾苗栗県の建台高中が佐伯鶴城高校と、16日(火)には台中市の葳格高中と大分商業高校が学校交流をしました。



佐伯鶴城高校では剣道や弓道など日本の武道を見学。
英語の授業では連想ゲームでコミュニケーションを楽しみました。



大分商業高校では日本側が英語、台湾側が日本語と英語で互いの高校のプレゼンテーションを行い、書道や茶道体験で日本文化も体験しました。



2校とも豊後高田市の農村民泊を体験し、地元の人とふれあいました。大分県の地元の人と触れ合い、おおいたを満喫しました。



5月16日(火)にはタイの大学関係者(教授や学生)が、別府市立朝日小学校で授業参観や、教職員との意見交換を行いました。体育館では、6年生児童主催のお迎えの会が行われ「ふるさと」の合唱で歓迎しました。

授業参観では、タイの方が習字にチャレンジしました。
朝日小学校の「おもてなしの心」が伝わってくる笑顔の交流となりました。

【観光・地域振興課】

ふるさと大分のラジオ番組「わくわく！天神かぼす風呂」 毎週放送中！

若者の街・福岡天神から「おんせん県おおいた」を発信する「若さ」と「元気」あふれるラジオ番組が4月からスタートしました。コミュニティラジオ天神(通称:コミてん)で毎週木曜日の夕方6時から生放送しています。

番組パーソナリティは、大分県出身で福岡在住の大学生3人。毎回、大分に縁のある多彩なゲストをお迎えし、大分県の旬な情報をお送りしています。

放送は、無料アプリ「TuneIn Radio」を使えば、全世界で聴くことができ、スタジオの様子はラジオ局HP(Ustream配信・放送後1ヵ月間視聴可能)で見られることもできます。

また、番組公式twitter(@waku_kabo)も開設し、生放送中の様子や番組内で紹介したイベント情報など発信しています。ぜひお聴き下さい。



<ラジオ局HP> <http://comiten.jp/>

<番組公式Twitter> https://twitter.com/waku_kabo

【大分県福岡事務所】

【ラグビーワールドカップ2019】プール組分抽選会のパブリックビューイング

5月10日に大分駅前府内中央口広場にて、ラグビーワールドカップ2019のプール組分抽選会のパブリックビューイングが開催されました。ゲストに大分県ラグビー大使である今泉清氏を、MCに大野タカシ氏を迎え、ラグビーの楽しさや魅力についての軽快なトークを交えて、来場者約200人が固唾をのんで見守る中、プール組分抽選の中継映像は流されました。

日本の対戦相手は、アイルランド(世界ランキング4位)、スコットランド(世界ランキング5位)、ヨーロッパ地区1位、ヨーロッパ・オセアニアプレーオフ勝者に決まりました。すでに対戦が決まっているアイルランドとスコットランドは両国とも欧州有数の強豪国で、非常に厳しい戦いになることが予想されます。

しかし、去年はスコットランドとテストマッチを行っており、また今年の6月にはアイルランドとテストマッチを2試合行うため、両国の対策を練る機会は十分にあります。

ゲストの今泉氏も「日本代表は100%予選突破できる！」と力強いコメントをしており、抽選後の会場はよりいっそうワールドカップ熱が高まっていました。

【ラグビーワールドカップ2019推進室】



海外大分県人会交流掲示板

カナダ・オンタリオ県人会 マーナ豊澤英子会長が来庁



5月31日(水)に、オンタリオ大分どげえ会のマーナ豊澤英子様と夫のJohn様と一緒に県庁を訪問してくださいました。カナダは気候や治安が良いため、留学やワーキングホリデーで滞在するにはもってこいの場所だということです。もし大分県から若い人がオンタリオに来て、困ったことがあれば喜んで面倒を見ていただけると、ありがたいお言葉を頂きました。

海外在住の方や、これから留学等を考えておられる方で大分県人会に参加されたい方がいらっしゃいましたら、国際政策課までお気軽にご連絡ください！

また、海外大分県人会の皆様におかれては、大分県にお帰りになる際にはぜひ、お話をお聞かせください！いつでもお待ちしております。





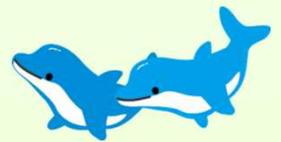
Pick Up! 大分の「今」

県内の出来事（5月）

News

【5月14日（日）】 つくみイルカ島で赤ちゃんイルカ誕生

津久見市の「つくみイルカ島」で14日にバンドウイルカの赤ちゃんが誕生しました。施設内での妊娠・出産は初めてのことで、出産したのは「サキ」で、母子ともに健康であり、授乳も確認できているということです。今後も元気に成長していく姿を見せてくれるのが楽しみです。



News

【5月20日（土）～21日（日）】 日田川開き観光祭

第70回日田川開き観光祭が開催されました。小中高生約1400人による音楽大パレード、28団体がダンスや楽器演奏を披露するどんたくカーニバル、丸太を約150メートル引っ張り競う「丸腕グランプリ」等、両日とも最高気温が30度を超える真夏日の日差しの中、市中心部や三隈川沿いでたくさんのイベントが催され、12万人を超える市民や観光客で賑わいました。夜には2日間で約1万発の花火が上がりました。

News

【5月23日（火）】 スリランカキャンディ市と臼杵市の交流

臼杵市は、スリランカのキャンディ市との交流促進共同宣言書に調印しました。両市は共に仏教を中心とした史跡、文化財を抱えることなどをきっかけに、1967年に姉妹都市となり、今年で50周年を迎えます。調印式には、来日中のキャンディ市の訪問団や駐日スリランカ大使、臼杵市民を含む約100人が出席しました。

訪問団は、臼杵石仏を訪れ記念樹の植樹を行ったほか、清掃センターを訪れたり、小学生と学校給食を体験するなど、臼杵市民との交流も重ね、友好を深めました。今後も文化や経済交流をより活発に行っていくということです。



※国際政策課にて新聞等を元に作成

From our Reporters



県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



シェリダン・ミキシック
(Sheridan McKisick)
県国際交流員
米国
pu1014001@pref.oita.jp

今月初めて姫島に行きました。車がなければ大分市内から姫島に行きたい方は電車とバスとフェリーに乗らなくてははいけません。時間がかかったのにまた行きたいと思います。

その理由は姫島の魅力です。フェリーから降りたら魅力的な町が待っています。この町にはおいしい車エビ専門レストランがあるし小さなお土産店もあります。お土産店でレンタサイクルがあるので借りた自転車で「姫島ブルーライン」という海のそばの道を走りました。天気良かったので、自転車を止めてビーチを海まで歩きました。言葉にならないくらいきれいな景色でした。



金 眞雅
(Kim Jina)
県国際交流員
韓国
pu101502@pref.oita.jp

ゴールデンウィークは韓国に帰って過ごし、大分にはお母さんと一緒に戻りました。お母さんは家族旅行を含め3回目の大分ですが、今回は2週間というかなり長い滞在の予定で、ゆっくり過ごしたかったそうです。

私が出勤すると一人で家に残されたお母さんは部屋の掃除を始めて、仕事から帰るたびに部屋の中はきれいに片付けていました。しかし、ずっと部屋の中にいるのは退屈だったようで、一人で大分駅ビルやトキハなどをぶらぶらしたそうです。また、ずっとひらがなを覚えていたらしく、一緒に出かけた時に道の看板などを読み始めてびっくりしました。週末には由布院の旅館に泊まったり、ボウリングをしに行ったり、一緒に別府オルレコースを歩きました。韓国に帰る際はお母さんも大分の生活にずいぶん慣れてきたようで、もう少しここにいたいと名残惜しそうに言いました。



張 鵬
(Zhang Peng)
県国際交流員
中国
Pu1014006@pref.oita.jp

やっぱり夏は祭りと花火です！日本人の友人に連れられ、日出町の「城下カレイ祭」に出ました。友人のおかげで、日出漁港で漁船に乗って海上パレードをしたり、昔の金鉾山主が建てた立派なお屋敷で和菓子と抹茶を食べたり飲んだり、またスタンプを収集しガラポン抽選会に参加したりと、楽しい週末を過ごしました。海辺ではじめて生きたカレイと烏賊などを見て、今までずっと内陸に暮らしていた私にとって面白いと思いました。7月に家族が来ますので、また一緒に「面白い」大分を発見しようと思います。



海上パレードの漁船から撮った写真

～編集後記～

「世界温泉地サミット」が、来年5月下旬に大分県で開催されます。全国各地や世界各地から温泉地の代表者が大分に集まって、観光、健康・美容、エネルギーなど温泉の活用方法について、熱い議論が行われます。これから、「What's up, OITA!」でも世界各地の温泉地の情報や温泉の楽しみ方を取り上げていきたいと思っておりますので、皆さんからの情報をお待ちしています。

(国際政策課長 徳野 満)

話題提供のお願い！

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！

(様式は任意です)

【記事提供／お問い合わせ先】国際政策課 担当:小野

【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp

バックナンバーはこちら

<http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>